

事業計画書

(平成 20 年度)

社団法人日本プロサッカーリーグ

[目 次]

1) プロサッカー試合の主催及び公式記録の作成

① プロサッカー試合の主催

- 1 J1リーグ戦
- 2 J2リーグ戦
- 3 リーグカップ戦
- 4 第88回天皇杯全日本サッカー選手権大会
- 5 J1・J2入れ替え戦
- 6 オールスターサッカー
- 7 スーパーカップ
- 8 Jサテライトリーグ

② 公式記録の作成、管理及び運用

- 1 試合記録
- 2 映像
- 3 静止画像

③ 表彰

- 1 J.LEAGUE AWARDS(表彰式)の開催
- 2 リーグ戦成績及びリーグカップ戦成績に対する表彰
- 3 その他の表彰

2) プロサッカーに関する諸規約の制定

① プロサッカーに関する諸規約の制定

- 1 Jリーグ規約及びそれに付随する諸規程の改訂
- 2 規約規程集の発行

3) プロサッカー選手、監督及び審判員等の養成、資格認定及び登録

① プロサッカー選手、監督、コーチ及び審判員等の養成、資格認定及び登録

- 1 プロサッカー選手の資格認定及び登録
- 2 プロサッカー選手及びコーチのための研修会等の開催
- 3 Jリーグ・アカデミーの推進
 - (1) 選手一貫教育の実施
 - (2) 研修会等の実施
 - (3) 育成年代の試合環境整備の推進
 - (ア) Jユースカップ
 - (イ) U-16リーグ(試行大会)
 - (ウ) JリーグU-14
 - (エ) JリーグU-13
 - (オ) JリーグU-12フェスティバル
 - (4) 地域とのネットワークづくり活動の促進
 - (5) 育成年代における医科学活動
 - (6) 試合分析等
- 4 プロサッカーの監督及びコーチの養成及び登録
- 5 プロサッカーの審判員の養成及び登録

-6 レフェリング分析のインターネット配信

② マッチコミッショナーの任命

4) プロサッカーの試合の施設の検定及び用具の認定

① プロサッカーの試合の施設の検定及び用具の認定

- 1 競技場施設の検査、公式試合開催指定競技場の指定
- 2 用具の認定

5) 放送等を通じたプロサッカーの試合の広報普及

① プロサッカーの試合のテレビ放送等に関する契約

- 1 テレビ放送等に関する契約

6) サッカー及びサッカー技術に関する調査、研究及び指導

① 各種委員会等による研修の実施

- 1 管理スタッフ教育のための研修
- 2 サッカーに関する情報収集のための研修

② ドーピングテストの実施

- 1 ドーピングテストの実施

③ サッカーの施設充実及び運営に関する研究

- 1 セキュリティー研究会の開催
- 2 新・スタジアム基準プロジェクトの実施

④ クラブ経営状態の調査及び指導

⑤ 準加盟クラブの資格審査及び指導

⑥ 試合の観客増員を狙いとした施策の実施及びクラブ支援

⑦ マーケティングの分野における調査研究及び研修の実施

- 1 マーケティング調査研究の実施
- 2 マーケティング研修会等の実施

7) プロサッカー選手、監督及び関係者の福利厚生事業の実施

① プロサッカー選手、監督及び関係者の福利厚生事業の実施

- 1 プロサッカー選手を対象とした災害補償制度の実施
- 2 プロサッカー選手のセカンドキャリアへの支援

8) サッカーに関する国際的な交流及び事業の実施

① サッカーに関する国際的な交流及び事業の実施

- 1 国際大会への参加
- 2 国際親善試合の実施
- 3 国際交流試合の実施

9) サッカーをはじめとするスポーツの振興及び援助

① Jリーグ設立趣旨の具現化の推進

- 1 各クラブの活動状況の実状及び計画に関する調査とそのフォロー
- 2 地域スポーツ振興への支援
- 3 地域ボランティア活動への支援
- 4 介護予防事業への支援

10) 機関紙の発行等を通じたプロサッカーに関する広報普及

- ① 機関紙の発行等を通じたプロサッカーに関する広報普及
 - 1 プロサッカーの試合開催の告知
 - 2 Jリーグの理念の告知
 - 3 Jリーグに関する広報誌、DVD の発行
 - 4 Jリーグに関する海外向けの広報誌の発行及びインターネットによる情報提供
 - 5 Jリーグに関する出版物の発行
 - 6 Jリーグに関する情報サービス
 - 7 Jリーグに関する活動についての説明会の実施

11) その他目的を達成するために必要な事業

- ① プロサッカーに関するスポンサー及びサプライヤー契約
 - 1 スポンサー及びサプライヤー契約

- ② 共同事業に関するスポンサー及びサプライヤー契約
 - 1 共同事業に関するスポンサー及びサプライヤー契約

- ③ プロサッカーに関する商標等の登録、管理及びそれらを使用した商品の製作販売
 - 1 商標の登録、管理
 - 2 Jリーグのマーク、デザイン等を使用した商品の制作販売
 - 3 データ事業

- ④ その他目的を達成するために必要な事業
 - 1 Jヴィレッジ及びJリーグ関連3社への運営参画
 - 2 スポーツ振興投票対象試合開催機構の業務

平成 20 年度事業計画

1) プロサッカー試合の主催及び公式記録の作成

① プロサッカー試合の主催

-1 J1 リーグ戦

開催期間	3月8日(土)～12月6日(土) 主に土曜日または水曜日に開催
開催場所	主に各クラブのホームタウンにおける競技場
大会方式	2回戦総当りリーグ戦、全306試合
出場クラブ	J1 会員 18 クラブ

-2 J2 リーグ戦

開催期間	3月8日(土)～12月6日(土) 主に土曜日または水曜日に開催
開催場所	主に各クラブのホームタウンにおける競技場
大会方式	3回戦総当りリーグ戦、全315試合
出場クラブ	J2 会員 15 クラブ

-3 リーグカップ戦

開催期間	予選リーグ： 3月20日(木・祝)、3月23日(日)、4月16日(水) 5月25日(日)、5月31日(土)、6月8日(日) 決勝トーナメント： 準々決勝：7月2日(水)、8月6日(水) 準決勝：9月3日(水)、9月7日(日) 決勝：11月1日(土)
開催場所	主に各クラブのホームタウンにおける競技場
大会方式	予選リーグ：J1 参加 16 クラブを 4 グループに分け、グループ内でホーム&アウェイ総当りの予選リーグを実施。AFC チャンピオンズリーグ予選リーグ出場の 2 クラブは予選リーグをシード。 決勝トーナメント：各グループ 1 位の 4 クラブ、2 位のうち成績上位の 2 クラブ及びシードの 2 クラブによる計 8 クラブが決勝トーナメントに進出する。
出場クラブ	J1 会員 18 クラブ

-4 第 88 回天皇杯全日本サッカー選手権大会

開催期間	1 回戦	9月13日(土)、14日(日)
	2 回戦	9月20日(土)
	3 回戦	10月12日(日)
	4 回戦	11月2日(日)、3日(月・祝)
	5 回戦	11月15日(土)
	準々決勝戦	12月13日(土)
	準決勝戦	12月28日(日)
	決勝戦	2009年1月1日(木・祝)
開催場所	全国の競技場	
大会方式	トーナメント方式	
出場クラブ	J1：18 チーム	

J2 : 15 チーム
JFL 前期の上位 1 チーム
総理大臣杯全日本大学サッカー選手権大会優勝チーム
都道府県代表チーム

-5 J1・J2 入れ替え戦

開催期間 第1戦 : 12月10日(水)
第2戦 : 12月13日(土)
開催場所 各クラブのホームタウンにおける競技場
大会方式 J1における年間順位16位のクラブと、J2における年間順位3位のクラブによる試合

-6 オールスターサッカー

開催期日 8月2日(土)
開催場所 (未定)
大会方式 (未定)

-7 スーパーカップ

開催期日 (未定)
開催場所 東京、国立競技場
大会方式 (未定)

-8 Jサテライトリーグ

開催期間 3月～11月(予定)
開催場所 主に各クラブのホームタウンにおける競技場等
大会方式 参加クラブを6グループに分け、各グループ2回戦総当たりリーグ戦
出場クラブ J1会員18クラブ及びJ2会員のうち12クラブ(計30クラブ)

② 公式記録の作成、管理及び運用

-1 試合記録

リーグ戦試合等、公式行事の記録の収録、保管及び管理を(株)Jリーグメディアプロモーションを通じて行う。

(業務委託先:(株)Jリーグメディアプロモーション…(株)Jリーグメディアプロモーションは、データスタジアム(株)《含む現委託先のエス・アンド・アイ(株)及び(株)センテコミュニケーションズ》と協力してJリーグデータセンター運営業務を行う。)

-2 映像

リーグ戦試合等、公式行事の映像の収録、保管、管理及び販売ならびに選手肖像等の管理を(株)Jリーグメディアプロモーションに委託し行う。

-3 静止画像

リーグ戦試合等、公式行事の静止画像の収録、保管、管理及び販売ならびに選手肖像等の管理をJリーグフォト(株)に委託し行う。

③ 表彰

-1 J.LEAGUE AWARDS(表彰式)の開催

開催期日	12月22日(月)(予定)
開催場所	(未定)
タイトル名称	最優秀選手賞、優秀選手賞、ベストイレブン、得点王、優秀新人賞、新人王、フェアプレー個人賞、最優秀監督賞、優秀主審賞、優秀副審賞、フェアプレー賞(高円宮杯)、Jリーグベストピッチ賞、功労賞、功労選手賞

-2 リーグ戦成績及びリーグカップ戦成績に対する表彰

J1リーグ戦	チーム表彰：優勝、2位、3位、4位、5位、6位、7位等 個人表彰：優秀選手賞等
J2リーグ戦	チーム表彰：優勝、準優勝、フェアプレー賞 個人表彰：最多得点者
リーグカップ戦	チーム表彰：優勝、2位、3位 個人表彰：最優秀選手等

-3 その他の表彰

スーパーカップ等Jリーグ主管試合にて活躍した選手及びチームを表彰する。

2) プロサッカーに関する諸規約の制定

① プロサッカーに関する諸規約の制定

-1 Jリーグ規約及びそれに付随する諸規程の改訂

定款の内容を補完することを目的とするリーグ規約及びそれに付随する諸規程の改訂作業を行う。

-2 規約規程集の発行

定款、規約及び諸規程、試合実施要項等を記載した規約規程集を作成し、サッカー関係者、マスコミ等を対象に有料で頒布する。

3) プロサッカー選手、監督及び審判員等の養成、資格認定及び登録

① プロサッカー選手、監督、コーチ及び審判員等の養成、資格認定及び登録

-1 プロサッカー選手の資格認定及び登録

Jリーグのプロサッカー選手を対象に、(財)日本サッカー協会発行の統一契約書等による契約など資格要件に沿って選手登録を行う。

-2 プロサッカー選手及びコーチのための研修会等の開催

初めてプロ契約を締結する選手を対象に新人研修会を実施する他、Jリーグの理念の訴求やルール徹底のため、全選手を対象に講習会を行う。

研修会名	新人研修会
開催期日	2009年2月初旬
対象者	J1及びJ2会員クラブの初めてプロ契約を締結する選手
会場	(未定)

研修会名	ルール講習会
開催期日	2009年2月
対象者	J1及びJ2会員クラブの選手、監督、コーチ等
会場	J1及びJ2会員クラブのクラブハウスあるいは合宿地

-3 Jリーグ・アカデミーの推進

日本型育成システムの確立に向け、各クラブが取り組んでいる普及、育成活動についてより一層の連携を図り、その成果を各クラブにとどめず、日本のサッカーに反映させていく。

- ・ 育成年代の一貫指導体制、リーグ戦、指導者養成、トレーニング環境、メディカル体制の充実を図り、そのノウハウを広く共有する。
- ・ 各クラブがホームタウンで実施している子供たちの人間性や社会性を育む活動を推進し、地域とのネットワークづくりをサポートする。
- ・ 変動する現代社会に左右されがちな子供たちの発育を医科学的に分析し、国民の心身の健全な発達に寄与するよう努める。

(1) 選手一貫教育の実施

下部組織の選手の育成のため、サッカーの技術面だけでなく、子供たちの問題解決能力や考える力を引き出す等、人間性や社会性を育む活動を行う。

(2) 研修会等の実施

下部組織の指導者の養成を目的として、Jクラブ下部組織指導者を対象とした研修会を実施する。また、下部組織選手の育成を目的として、Jリーグの理念の訴求やルール徹底のため、ジュニアユース、ユース選手を対象にルール講習会を行う。

研修会名 Jリーグ下部組織指導者研修会（ユース、ジュニアユース、ジュニア、キッズ）

開催期日 （未定）年4回

対象者 J1及びJ2会員クラブの下部組織指導者

会場 （未定）

研修会名 コーチングワークショップ（Jクラブトップチーム監督、外国人指導者）

開催期日 （未定）年4回

対象者 J1及びJ2会員クラブの下部組織指導者

会場 （未定）

研修会名 ユース・ジュニアユース監督会議

開催期日 （未定）年1回

対象者 J1及びJ2会員クラブのユース及びジュニアユース監督

会場 JFAハウス（予定）

研修会名 ルール講習会（ユース）

開催期日 2009年2月

対象者 J1及びJ2会員クラブのユース及びジュニアユース選手他

会場 J1及びJ2会員クラブのクラブハウス他

(3) 育成年代の試合環境整備の推進

1人でも多くの優秀な選手を輩出するために、育成年代の試合環境の整備を推進する。

(ア) Jユースカップ

開催期間	予選リーグ：7月～11月（予定） 決勝トーナメント：12月（予定）
開催場所	主に各クラブのホームタウンにおける競技場等
大会方式	予選リーグ：各グループ2回戦総当りリーグ戦 決勝トーナメント：J1及びJ2会員より16クラブと日本クラブユースサッカー連盟所属の4クラブの、計20クラブによるトーナメント（予定）
出場クラブ	J1会員18クラブ及びJ2会員15クラブのユースチーム、日本クラブユースサッカー連盟所属4チーム（予定） ※J2会員の参加は調整中

(イ) U-16 リーグ(試行大会)

開催期日	(未定)
開催場所	(未定) 東西2箇所
大会方式	セントラル方式による1回戦総当りリーグ戦
出場クラブ	J1会員18クラブ及びJ2会員15クラブのユースチーム（予定）

(ウ) Jリーグ U-14

開催期間	4月～2009年3月
開催場所	各クラブのホームタウンにおける競技場等
大会方式	参加クラブを5ブロックに分け、ブロック別に大会方式を決定し、実施する
出場クラブ	J1会員18クラブ及びJ2会員15クラブのジュニアユースチームと日本クラブユースサッカー連盟所属チーム（計60クラブ、予定）

(エ) Jリーグ U-13

開催期間	4月～2009年3月
開催場所	各クラブのホームタウンにおける競技場等
大会方式	参加クラブを5ブロックに分け、ブロック別に大会方式を決定し、実施する <ul style="list-style-type: none"> ・ ホーム&アウェイ方式による2回戦総当りリーグ戦 ・ ホーム&アウェイ及びセントラル方式による2回戦総当りリーグ戦 ・ ホームorアウェイ方式による1回戦総当りリーグ戦
出場クラブ	J1会員18クラブ及びJ2会員15クラブのジュニアユースチーム、日本クラブユースサッカー連盟所属チーム、(財)日本中学校体育連盟所属の中学校チーム（計70チーム、予定）

(オ) Jリーグ U-12 フェスティバル

開催期間	2008年7月下旬～8月
開催場所	全国6箇所（予定）
活動内容	8人制サッカー、自然体験、ASEプログラム等
参加クラブ	J1会員18クラブ及びJ2会員15クラブ（予定）

(4) 地域とのネットワークづくり活動の促進

育成センターが主体となり、サッカーを「する」「見る」「支える」というさまざまな参加スタイルを提案し、誰もがサッカーを楽しみ、サッカーが生涯スポーツとして定着していけるような普及活動を促進する。

(5) 育成年代における医科学活動

育成年代の選手のフィジカル測定及びデータ蓄積を行い、育成年代のトレーニング改善につなげる。

活動名	フィジカル測定
開催期日	前期：9月～10月、後期：2009年2月～3月
対象者	J1会員18クラブ及びJ2会員15クラブのジュニア及びジュニアユース選手
会場	(未定)

(6) 試合分析等

育成年代の一貫指導体制の充実を図るために、育成年代の試合分析を行う。各年代の課題及び特徴をつかみ、指導者養成の充実を図る。また、育成センターの情報共有を促し、育成環境の整備を促進する。

-4 プロサッカーの監督及びコーチの養成及び登録

Jリーグ規約に従って、Jクラブの監督及びコーチの資格要件を確認し、Jリーグへの登録を行うとともに、Jクラブが新規に契約する外国人監督の資格審査申請の窓口となり、(財)日本サッカー協会の承認を受け、Jリーグへの登録を行う。また、各種指導者研修会、監督会議等を開催し、指導者の育成や技術指導を図る。

研修会名	(財)日本サッカー協会 公認S級コーチ養成講習会
開催期日	(未定)
対象者	(財)日本サッカー協会が選定する指導者
会場	(未定)

研修会名	(財)日本サッカー協会 公認A級コーチ養成講習会
開催期日	(未定)
対象者	(財)日本サッカー協会が選定する指導者
会場	(未定)

研修会名	(財)日本サッカー協会 公認B級コーチ養成講習会
開催期日	(未定)
対象者	(財)日本サッカー協会が選定する指導者
会場	(未定)

研修会名	(財)日本サッカー協会 公認C級コーチ養成講習会
開催期日	(未定)
対象者	Jクラブ下部組織指導者
会場	(未定)

研修会名	(財)日本サッカー協会 公認C級コーチ養成講習会
開催期日	(未定)
対象者	Jクラブ現役選手及びJリーグ選手協会OBのうち公認C級資格

会場 　　　　　　　　　を保有していない希望者
　　　　　　　　　　　(未定)

研修会名 　　　　　監督会議
開催期日 　　　　　年2回(未定)
対象者 　　　　　　J1及びJ2会員クラブの監督
会場 　　　　　　　(未定)

-5 プロサッカーの審判員の養成及び登録

Jリーグの主催試合の審判員に対する資格要件に沿って、主審、副審を登録する。
また、審判員の技術向上を目的として各種研修会を実施する。

研修会名 　　　　　Jリーグ担当審判員 開幕前研修会
開催期日 　　　　　2009年3月
対象者 　　　　　　Jリーグ担当審判員
会場 　　　　　　　(未定)

研修会名 　　　　　主審研修会
開催期日 　　　　　(未定)
対象者 　　　　　　Jリーグ担当主審
会場 　　　　　　　(未定)

研修会名 　　　　　副審研修会
開催期日 　　　　　(未定)
対象者 　　　　　　Jリーグ担当副審
会場 　　　　　　　(未定)

研修会名 　　　　　Jリーグ担当審判員合同研修会
開催期日 　　　　　(未定)
対象者 　　　　　　Jリーグ担当審判員
会場 　　　　　　　(未定)

研修会名 　　　　　レフェリング分析
開催期日 　　　　　(未定)
対象者 　　　　　　Jリーグ担当審判員
会場 　　　　　　　(未定)

研修会名 　　　　　フィットネストレーニング
開催期日 　　　　　(未定)
対象者 　　　　　　Jリーグ担当審判員
会場 　　　　　　　(未定)

研修会名 　　　　　スペシャルレフェリーキャンプ
開催期日 　　　　　隔週(未定)
対象者 　　　　　　スペシャルレフェリー
会場 　　　　　　　清水ナショナルトレーニングセンター J-STEP
　　　　　　　　　日産フィールド小机、他

-6 レフェリング分析のインターネット配信

Jリーグ担当審判員のレフェリングの質を高めることを目的に、Jリーグ担当審判員に向けてインターネットを使用した情報配信を行う。

② マッチコミッショナーの任命

サッカーの試合の運営、競技、競技場施設等、試合における全てを管理するマッチコミッショナーを任命し、心得、任務に伴う諸事項の最終確認のため研修会を実施する。

研修会名	マッチコミッショナー研修会
開催期日	(未定) 年2回
対象者	Jリーグ担当マッチコミッショナー
会場	(未定)

4) プロサッカーの試合の施設の検定及び用具の認定

① プロサッカーの試合の施設の検定及び用具の認定

-1 競技場施設の検査、公式試合開催指定競技場の指定

高水準のサッカーの試合及び試合運営を行うため、競技場検査要項に基づき、使用予定の競技場を検査し、公式試合開催指定競技場を指定する。

-2 用具の認定

高水準のサッカーを行うため、使用するボール等用具を対象に認定を行う。

5) 放送等を通じたプロサッカーの試合の広報普及

① プロサッカーの試合のテレビ放送等に関する契約

-1 テレビ放送等に関する契約

テレビ局及びラジオ局を対象に、リーグ戦その他公式試合について公衆送信権等の交渉及び契約を行う。

6) サッカー及びサッカー技術に関する調査、研究及び指導

① 各種委員会等による研修の実施

-1 管理スタッフ教育のための研修

管理スタッフの教育、育成のため、各種委員会等で必要に応じ、国内外において研修を行う。

研修会名	チームドクター連絡協議会
開催期日	2009年1月(予定)
対象者	J1及びJ2会員クラブチームドクター
会場	JFAハウス

研修会名	ドーピングコントロールオフィサー会議
開催期日	2009年1月(予定)
対象者	ドーピングコントロールオフィサー他
会場	JFAハウス

研修会名	記録研修会
開催期日	(未定)
対象者	各J1及びJ2クラブ記録員
会場	(未定)

研修会名	ゼネラルマネージャー講習会
開催期日	(未定)
対象者	J1 及び J2 各クラブの経営に携わる者他
会場	(未定)

研修会名	広報研修会
開催期日	(未定)
対象者	J1 及び J2 会員クラブ広報担当者他
会場	(未定)

-2 サッカーに関する情報収集のための研修

サッカー及びそれに伴う事業に関する情報収集のため、各委員会等で必要に応じ、国内外において研修を行う。

② ドーピングテストの実施

-1 ドーピングテストの実施

選手が薬物の使用等により不正に競技能力を高めることを防止するため、J リーグの公式試合においてドーピングテストを実施する。

③ サッカーの施設及び運営に関する研究

-1 セキュリティー研究会の開催

試合運営に必要な危機管理、安全管理に関する情報の共有及び調査研究を目的とし、研究会を開催する。

-2 新・スタジアム基準プロジェクトの実施

地方公共団体等が今後サッカー・スタジアムを設置または改修しようとする際、明確な指針となりうる基準及びモデルを作成し、公表する。

④ クラブ経営状態の調査及び指導

主として経営諮問委員会によりクラブ経営に関する調査及び分析を行い、健全なクラブ経営を確立するための指導をする。

⑤ 準加盟クラブ資格審査及び指導

将来Jリーグ会員になることを具体的な目標とするクラブが一定の基準を満たした場合、これを準加盟クラブと認定し、同クラブが健全に発展できるよう指導する。

⑥ 試合の観客増員を狙いとした施策の実施及びクラブ支援

スタジアムで試合を楽しむ観客が増えるための施策の研究、実施及びクラブ施策の支援を行い、試合の価値をより高め、活性化をはかるとともに、クラブの経営安定、発展に結びつける。(イレブンミリオンプロジェクトとして各種施策を実施する。)

⑦ マーケティングの分野における調査研究及び研修の実施

-1 マーケティング調査研究の実施

JリーグならびにJクラブのマーケティング活動を支援及び促進するための調査研究を行う。

-2 マーケティング研修会等の実施

効果的なマーケティング活動を展開するため、リーグならびにクラブのスタッフを対象とした研修会等を実施する。

7) プロサッカー選手、監督及び関係者の福利厚生事業の実施

① プロサッカー選手、監督及び関係者の福利厚生事業の実施

-1 プロサッカー選手を対象とした災害補償制度の実施

プロサッカー選手を対象に、福利厚生事業の一環として死亡及び後遺障害に対し、Jリーグ災害補償制度に基づく補償を行う。

-2 プロサッカー選手のセカンドキャリアへの支援

プロサッカー選手及び引退者を対象として、引退後に新たな職業に就くための支援活動を行う。

8) サッカーに関する国際的な交流及び事業の実施

① サッカーに関する国際的な交流及び事業の実施

-1 国際大会への参加

国際サッカー連盟 (FIFA) あるいはアジアサッカー連盟 (AFC) 主催の国際大会に、クラブ単位もしくはJリーグの選抜チームで参加する。

-2 国際親善試合の実施

Jリーグが主催となり、サッカー技術の向上のみならず、サッカーを通じて国際的な交流、及び親善を図るため、国際親善試合を開催する。

-3 国際交流試合の実施

下部組織選手を対象に、サッカー技術の向上のみならず、サッカーを通じて国際的な交流及び親善を図るため、海外での試合並びに海外チームを招聘しての試合を実施する。

9) サッカーをはじめとするスポーツの振興及び援助

① Jリーグ設立趣旨の具現化の推進

-1 各クラブの活動状況の実状及び計画に関する調査とそのフォロー

Jリーグの設立趣旨の具現化に向けた各クラブの活動状況の実状及び計画を調査し、それに基づいて、各クラブが関連自治体及び地域サッカー協会等と一体となって『地域に根ざしたスポーツクラブ作り』を行うよう指導するとともに、各クラブに対しその活動のための支援を行う。併せて、Jリーグ設立趣旨の全国への浸透を図る。

-2 地域スポーツ振興への支援

各クラブが主体となり、活動区域においてその地域のスポーツ振興のためにサッカー以外のスポーツを開催する場合、1行事につき200万円を上限として支援する。

-3 地域ボランティア活動への支援

各クラブが主体となり、(財)さわやか福祉財団の協力で活動区域の老人ホームを訪問するボランティア活動「サッカーさわやか広場」等の支援を行う。

-4 介護予防事業への支援

各クラブによる、シニア世代を対象とした介護予防事業の実施に対し、助成を行い、その活動を支援する。

10) 機関紙の発行等を通じたプロサッカーに関する広報普及

① 機関紙の発行等を通じたプロサッカーに関する広報普及

-1 プロサッカーの試合開催の告知

プロサッカーの試合の日時、対戦カード、開催会場等の告知をテレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体を通じて行う。

-2 Jリーグの理念の告知

Jリーグの理念を伝えることを目的としたメッセージビデオ及びポスターを製作し、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット、スタジアムの大型映像等の媒体を通じて告知、一般大衆に理念を浸透させる。

-3 Jリーグに関する広報誌、DVDの発行

Jリーグ及び各クラブの動向をサッカー関係者、マスコミ等に伝えることを目的とした広報誌、DVD（ビデオ）を発行、上記関係者に無償で配布する。

-4 Jリーグに関する海外向けの広報誌の発行及びインターネットによる情報提供

Jリーグの活動、Jリーグにおける外国籍選手の活躍等の情報を海外のマスコミ、サッカー関係者に伝えることを目的とした外国語版広報誌を発行する。また、Jリーグを国内外に紹介することを目的としたDVDを作成する。さらに、Jリーグの国際的な認知度を高めることを目的として、インターネットにJリーグの情報を提供する。

-5 Jリーグに関する出版物の発行

- ・Jリーグに関するインフォメーション活動の一環として、大会趣旨、日程及び競技場紹介等プロサッカーに関する情報を掲載した「Jリーグオフィシャルファンズガイド2009」、及び、前年度の公式試合の記録集である「Jリーグイヤーブック2009（公式記録集）」の発行を行う。
- ・ビデオ「Jリーグ公式ビデオ」（株）Jリーグメディアプロモーション発行）、「Jリーグカレンダー」（Jリーグフォト（株）発行）等の監修、Jリーグ主催試合の公式プログラム等の発行を行う。

-6 Jリーグに関する情報サービス

- ・Jリーグに関するインフォメーション活動の一環として、日程、チケット販売クラブ情報及びその他プロサッカーに関する情報サービスをインターネット公式ホームページ（委託先：（株）Jリーグメディアプロモーション）及び「J's GOAL（インターネット）」（委託先：（株）Jリーグメディアプロモーション）を通じて行う。
- ・「Jリーグオフィシャルファンズガイド2009」及び「Jリーグイヤーブック2009（公式記録集）」を主要メディアに無償で配布する。

-7 Jリーグに関する活動についての説明会の実施

Jリーグの理念及び活動、またサッカーという競技をマスコミ関係者により深く理解してもらうために、各主要地域において、説明会及び懇談会を実施する。また、ルール説明会を実施する。

11) その他目的を達成するために必要な事業

① プロサッカーに関するスポンサー及びサプライヤー契約

-1 スポンサー及びサプライヤー契約

Jリーグの定款目的に賛同する企業等を対象に、Jリーグのスポンサー及びサプライヤ

一としての交渉及び契約を行う。

② **共同事業に関するスポンサー及びサプライヤー契約**

-1 **共同事業に関するスポンサー及びサプライヤー契約**

Jリーグと共同事業を行う企業とともにJリーグの定款目的に賛同する企業を対象に、Jリーグのスポンサー及びサプライヤーとしての交渉及び契約を行う。

③ **プロサッカーに関する商標等の登録、管理及びそれらを使用した商品の製作販売**

-1 **商標の登録、管理**

Jリーグに関するマーク、デザイン等を保護するため、商標登録を行い、管理する。

-2 **Jリーグのマーク、デザイン等を使用した商品の製作販売**

Jリーグのマーク、デザイン等を使用した商品の製作、販売を（株）Jリーグエンタープライズ等を通じて行う。

-3 **データ事業**

公式試合を分析、個々のプレー等をデータベース化し、各種データを編集、販売する。
(ライセンス契約先：(株) Jリーグメディアプロモーション)

④ **その他目的を達成するために必要な事業**

-1 **Jヴィレッジ及びJリーグ関連3社への運営参画**

福島県にあるサッカートレーニング施設・Jヴィレッジ（(株)日本フットボールヴィレッジ）の運営に（財）日本サッカー協会と共同で参画することにより、日本サッカーの強化、普及に寄与する。また、Jリーグ関連3社への運営に参画することにより、Jリーグ経営基盤の拡大、サッカーの普及及びスポーツ振興に寄与する。

-2 **スポーツ振興投票対象試合開催機構の業務**

スポーツ振興投票の実施等に関する法律に基づき、スポーツ振興投票対象試合開催機構としての指定を受け、同法に定められた範囲内での業務を行い、日本のスポーツ振興に寄与する。